

[機構について](#) > [情報提供活動](#) > [動画で見る企業事例「企業未来！チャレンジ21」](#) > [2004年放送分](#) > 2月28日放送分 21世紀を乗り切る経営とは～100回記念スペシャル～

## 2月28日放送分 21世紀を乗り切る経営とは～100回記念スペシャル～

28日 (TX・TVO・TSC)

29日 (TVA・TVH・OX・TVQ・RCC・TVQ・OTV)

3月1日 (BSJ)

放送100回目を迎えた「企業未来！チャレンジ21」。舞台となるのは、多様な研修により、経営者、管理者に必要な知識や能力を習得できる中小企業大学校。今回は、研修の成果を生かして見事な経営改革を実行した社長や、大学校で講師を努める経営の専門家、そして当番組に出演した"あの"社長達が一同に会し、企業経営について熱く語る。

### 21世紀を乗り切る経営とは ～100回記念スペシャル～

[視聴覚教材No. TV15-48](#)

[動画配信中\(新規ウィンドウ\)](#)



100回目を迎えた企業未来。今回もこの不況の中、業績を伸ばしている会社があるということで、東京・国分寺にやってきた。

(株)ラケットショップフジの渡辺社長。社長は2代目。スポーツ用品店ではラケットを隅にしか置かないと感じた創業者がメーカーを辞め、ラケットに特化した店を作ろうと始めた。



店内の様子。バトミントン、テニス用品の専



門店ということで、他にはない徹底した品揃え。

POINT: 徹底した品揃え



従業員が競技出身者なので、きめ細かいアドバイスができる。「大型店にはない接客方法。接客には一番力を入れている。」と渡辺社長は話す。

POINT: 競技出身者だからこそできる顧客の要望にこたえた接客

POINT: 大型店を意識した接客方法



バトミントン大会の開催や子供達への指導も行っている。「市場を自分達で作っていく。子供から育成し、生涯スポーツとして行ってくれば、自社の売上も上がる。」と渡辺社長。

POINT: 市場をつくるため、子どものときから育成



現在8店舗を展開。全店で同様のサービスが受けられるようインターネットを活用し、最新情報を共有している。情報共有の徹底のきっかけとなったのは中小企業大学校だという。





渡辺社長が通った中小企業大学校は中小企業の為の研修機関。「カリキュラムを見たら、ぴったりだったので。」と派遣した理由を話す会長夫人の順子さん。

放送100回を記念し、渡辺社長、渡辺社長の受講した後継者研修の現研修生24期生、そして過去に出演頂いたイートアップの海老原会長と田中かばん店の田中店長、大学校の小林講師でスペシャル対談を開催！



対談では研修生から「経営について一番大切なことは？」「社内での経営理念の浸透について」等の質問が出され、社長達からアドバイスをお話しいただき、大いに盛り上がった。

[ひとつ上の階層へ](#)

[利用規約](#) [法的事項](#) [プライバシーポリシー](#)

Copyright©2007 Organization for Small & Medium Enterprises and Regional Innovation, JAPAN